

第 86 回北摂小児科医会プログラム

日時：2019年7月6日（土）15時00分～17時50分

場所：市立吹田市民病院 1階 講堂

〒564-8567 大阪府吹田市岸部新町5番7号

TEL 06-6387-3311（代表）

- * 一般演題 ご発表の先生方へ：1演題ご発表10分・質疑応答5分を予定しております。
- * 当日、会費として1,500円を頂戴致します。（但し、初期研修医・医学生等は無料）
- * 同会は、日本医師会生涯教育制度 登録研修（2単位）として申請しております。
研修単位を必要とされる先生におかれましては、日本医師会生涯教育制度管理システムの変更により、当日、医籍登録番号のご記入が必要となります。
- * お車でお越しの方は駐車券を受付にご持参ください。無料駐車券をお渡しいたします。

共催：北摂小児科医会
ノボノルディスクファーマ株式会社

第 85 回北摂小児科医会 プログラム

◇ 話題提供 (15:00~15:10)

「成長ホルモン製剤ノルディトロピンフレックスプロ注について」

ノボノルディスクファーマ株式会社

◇ 一般演題 I (15:10 ~ 16:10)

座長 松崎 香士 先生 (市立吹田市民病院 小児科)

1. 『 膿痂疹と鑑別を要した表皮下水疱症の一例 』

市立吹田市民病院 小児科

○室谷貴弘、出口美帆子、梶田聡美、木村貞美、田中一樹、板垣裕輔、松崎香士

症例は9歳、女児。Sotos症候群で大阪大学医学部附属病院に通院していた。眼下に水泡、紅斑、びらんが出現し、顔面、頭部に拡大した。近位にて膿痂疹の診断で抗菌薬、軟膏で治療を開始したが、症状の改善が乏しく、入院加療目的に当科紹介となった。入院後は抗菌薬、ステロイド外用で治療を開始したが効果なく新たな水疱形成を認めた。皮膚生検を行い、表皮下水疱症と診断した。文献的考察を行う。

2. 『 鉄剤が著効した憤怒けいれんの乳児6例の検討 』

箕面市立病院 小児科

○瀬戸口映、東純史、向井昌史、石見牡史、甲良竜子、長谷川泰浩、木島衣理、溝口好美、下辻常介、山本威久

憤怒けいれんは、一般に年齢と共に自然に消失する予後良好な疾患である。しかし、一部に意識消失やけいれん、心停止などの症状を呈する重症例が存在する。今回、我々は頻回発作や意識消失、けいれんを含めた比較的重症と考えられた憤怒けいれんの乳児6例を経験した。6例中5例に鉄欠乏性貧血を認め、鉄欠乏性貧血を認めなかった1例を含め鉄剤は全例に有効であった。

3. 『 冬季に発症した手指痛の男児例 』

大阪府済生会千里病院 小児科

○宮大樹、吉田敏子、森本恭子、瀬戸真澄

症例は13歳男児。X年1月頃から特に誘因なく両手指痛出現。整形外科クリニック受診。経過観察となるも、疼痛増強し、自己免疫疾患、JIA疑いで同年2月、当科紹介初診。両手2~4指中節付近に腫脹、圧痛あり。血液検査異常なし。手指のレントゲン検査で中節骨に小空洞みとめMRIで指骨に多発するT2高信号、STIR高信号領域を認めた。Microgeodic diseaseと診断。小児で手指の疼痛を伴う疾患は多岐にわたるが、鑑別すべき疾患として報告する。

4. 『 当院における胎児スクリーニングシステム導入について 』

市立豊中病院

小児科

○河津由紀子、杉浦愛子、長野広樹、塚原理恵、小林謙太、川西邦洋、渡辺陽和、濱田悠介、吉川真紀子、徳永康行、茶山公祐

産婦人科

高橋佳世子、辻江智子

臨床検査科

加藤京子、駒里美、山内一浩

近年、出生前診断として胎児エコーによるスクリーニングが著しく増加している。しかし小児科医にとっては、依然として出生後早期に新生児の緊急搬送を行う場面が少なくない。一方で過重労働と訴訟リスクから産科医の減少も著しい。今回、当院において産婦人科医、超音波検査士、小児科医が連携することによって胎児スクリーニングシステムを構築・導入することができた。それによる患者およびご家族のメリットも大きい一方で、導入後の問題点も浮き彫りになってきた。本邦における胎児エコー（主に心臓病）の現状も合わせて、今回報告をさせていただきます。

◇ 総会 (16:10~16:20)

----- コーヒーブレイク (16:20~16:35) -----

※希望者がいらっしゃれば病院内見学を実施予定。

◇ 一般演題Ⅱ (16:35~17:50)

座長 板垣 裕輔 先生 (市立吹田市民病院 小児科)

5. 『 コッホ現象疑い児における IGRA 使用の注意点 』

兵庫県立尼崎総合医療センター 小児感染症内科

○中橋達

症例は紹介で来院された5ヶ月男児。BCG接種7日目で針痕部発赤Gr5、ツ反陽性。前医のT-SPOTは陰性であったが、当院のQFTは陽性。結核感染例と確定し、造影CTで異常がないことを確認してLTBI治療を開始した。外注検査ではQFTに比べてT-SPOTは感度が劣ると成人領域で報告されており、コッホ現象疑い児でIGRAを実施する場合はQFTを選択すべきである。

6. 『 生後2ヶ月時に無呼吸発作にて発症した GLUT-1 欠損症の一例 』

市立豊中病院 小児科

○小林謙太、塚原理恵、野口真由子、鞍谷沙織、織辺圭太、川西邦洋、渡辺陽和、河津由紀子、濱田悠介、吉川真紀子、徳永康行、茶山公祐

2ヶ月の男児。口唇チアノーゼを伴う無呼吸発作を認め、当院を紹介受診。発作の際に眼球固定もあり、脳波検査施行し、異常波を認めた。髄液検査にて髄液糖低下を認め、GLUT-1欠損症と臨床的診断した。ケトンフォーミュラを開始し、発作消失した。後日遺伝子検査にて、同疾患と診断した。乳児期早期の無呼吸発作では神経症状にも注意を要し、脳波検査、髄液検査も重要であると考えられた。

7. 『重症胎児水腫をきたしたダウン症候群の診断と治療：

GATA1 遺伝子解析の臨床的意義』

兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科¹⁾、小児血液・腫瘍内科²⁾、新生児内科³⁾、
京都大学医学部附属病院 遺伝子診療部⁴⁾

○飯田尚樹^{1,2)}、濱端隆行^{1,2)}、篠原茉莉子^{1,2)}、濱田周^{1,3)}、岩橋円香^{1,3)}、芦名一茂^{1,3)}、内田伊織^{1,3)}、
老木菜々美^{1,3)}、奥立大樹^{1,3)}、吉田淳史^{1,3)}、高橋知也^{1,3)}、松島智恵子^{1,3)}、北村律子^{1,3)}、小林健一郎^{1,2)}、
飯尾潤^{1,3)}、西田吉伸^{1,3)}、宇佐美郁哉^{1,2)}、池川敦子¹⁾、和田敬仁^{1,4)}、毎原敏郎¹⁾、平家俊男¹⁾

一過性骨髄異常増殖症はダウン症候群の10%に合併するが、その臨床多様性の高さのため診断に苦慮することも少なくない。近年、ハイリスク群に対する少量シタラビン療法の有用性が報告され本症の早期診断が重要になっている。当院は臨床検査の余剰検体でGATA1変異の迅速解析を可能とするシステムを構築した。新生児医療における同検査の臨床的意義について報告する。

8. 『重症心身障害児者施設で2年間にわたり測定した骨密度と

骨代謝関連マーカーの検討』

四天王寺和らぎ苑 小児科

○中島良一、北村容一郎、中嶋靖潤、山野恒一

小児外科

塩川智司

重症心身障害児者は骨粗鬆症の頻度が高く、骨折が問題となる。当苑では2017年に骨折が多く、その対策の基礎資料として、2018年から2年間定員100人中96人で、第2中手骨での測定骨密度(18歳以下は同性・年齢の標準値からのパーセンタイルで評価)、25水酸化ビタミンD、副甲状腺ホルモン、骨アルカリフォスファターゼ、酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ-5を1回/年測定し、特徴を分析したので報告する。

9. 『Epstein-Barr virus 感染に伴う血球貪食症候群で

経過中に出血傾向を伴い治療に難渋した3歳男児例』

大阪市立総合医療センター 小児医療センター 小児集中治療科¹⁾、同 小児感染症科²⁾

○三崎陽太郎¹⁾、赤嶺陽子¹⁾、岩田博文¹⁾、大塚康義¹⁾、大場彦明¹⁾、數田高生¹⁾、芳賀大樹¹⁾、山本泰史¹⁾、
宇城敦司¹⁾、松村知美²⁾、外川正生²⁾

症例は3歳男児。発熱、嘔吐を主訴に前医入院。経過中、汎血球減少を来し当院紹介となった。血球貪食症候群を発症したと考え、ステロイドパルスを行うも病勢が進行し、集中治療管理の上、血漿交換を行った。ステロイド後療法とシクロスポリンによる治療を継続し経過良好で骨髄機能の回復もみられたが、鼻出血、上部消化管出血が出現。出血のコントロールに難渋した血球貪食症候群を経験したので報告する。

【会場までの案内図】

〒564-8567 大阪府吹田市岸部新町 5 番 7 号

TEL 06-6387-3311(代表)



公共交通機関にてご来場の場合

- ◆JR 京都線 岸辺駅より徒歩約 5 分(連絡通路で直結)
- ◆阪急京都線 正雀駅より徒歩約 15 分
- ◆阪急バス(阪急バス株式会社)
 - 阪急山田駅方面から 西側「阪急山田」のりば → JR 岸辺駅北口下車 徒歩約 5 分
 - 阪急南千里駅方面から 北側「南千里」のりば → JR 岸辺駅北口下車 徒歩約 5 分
 - 阪急吹田駅方面から 「吹田市役所前」のりば → JR 岸辺駅北口下車 徒歩約 5 分

お車でご来場の場合

- ◆府道 14 号線(産業道路)岸部北の交差点から岸辺駅方面へ曲がり、左側道へ入る。
岸部駅前交差点を右折し、直進。(駐車場へ左折進入)
南千里方面から府道 135 号線にてお越しの場合は、府道 14 号線 岸部中 5 丁目交差点を直進、突当りを右折し、直進。(駐車場へ左折侵入)
- ◆カーナビをご利用の際は下記住所をご設定ください。

大阪府吹田市岸部新町 5 番 7 号

(電話番号を設定しますと旧病院へ案内されることがございます。)

- ◆当日、お車でお越しの際、病院駐車場へ駐車された方は、駐車券を受付にお持ちください
無料駐車券をお渡しさせていただきます

【会場見取り図】

1階正面玄関横、時間外入口よりお越しください。
時間外入口から入り、左手突当りが会場です。

